

# 教育合同

2017年5月1日  
第606号

1部10円(組合員は組合費を含む)  
郵便振替00960-7-117274

発行 大阪教育合同労働組合  
Education Workers and Amalgamated Union Osaka(EWA)

発行人 大橋 裕子

連絡先 大阪市中央区北浜東1-17 8F

Tel (06)4793-0633 Fax(06)4793-0644 E-mail: info@ewaosaka.org http://www.ewaosaka.org

## 5月1日、本日メーデー!

### 早稲田大阪学園 向陽台高校

通信制高校・早稲田大阪学園向陽台高等学校で、再び常勤講師雇止め解雇問題が浮き上がっています。今回は、同法人が経営する早稲田摂陵高校、向陽台高校に、合計4年間勤務した英語の常勤講師が、無期雇用への転換を申し入れられる5年目(労働契約法8条)の契約を前にして雇止め解雇になることになり、撤回を求めて組合に加入しました。

#### 【理事「空きが出来たら

優先的に採用」と約束] 団交で組合が、「労働契約法8条を回避するための脱却的な雇止め解雇ではないか」と追及すると法人は、「4年目の契約時に、更新なしに同意している」「本人の強い希望があったので4年目の契約を更新したが、基本的に常勤講師は3年間」「専任転換試験にも合格できなかった」などと回答し、雇止め解雇の撤回に応じない姿勢を見せました。組合が、常勤もしくは非常勤講

## またも常勤講師を雇止め解雇に!



師として継続雇用すること強く求めると、法人は3月29日に開催された第2回団交で、「非常勤講師として枠があれば優先的に採用する」と回答しました。

#### 【教職員欺く虚偽の校務運営表】

新学期が始まると、組合員の代わりに採用された常勤講師2名の内1名が辞退していたことが発覚。組合は、英語辞斗に空きが出来たのだから、約束通りただちに組合員を雇用するよう要求しました。すると法人は、「3月8日には辞退することを把握していたが、英語辞斗は補充しないと決定。その代わりに保健体育教員を優先することにしたので、そもそも空きは出て

いない」と回答しました。

しかし法人は3月8日に辞退を把握していながら、3月27日に教職員に配布した次年度の校務運営表には、辞退者の名前を記載したままにしていたのです。「組合を欺くために虚偽の校務運営表を作成したのか?」と追及すると法人は、なんと「(辞退したことがわかれば)新年度の英語辞斗所属教員から人事補充の要求が出る。それを回避するために辞退者の名前を残しておいた」と回答したのです。教職員からの要求を受け付けなかったために、わざわざ虚偽の書類を作成・配布し、虚偽の説明を行ったことに団交出席者からは驚きと怒りの声が上がりました。

#### 【ガンバ大阪と提携】

向陽台高校は、4月からガンバ大阪と提携し、ガンバアカデミーに通うユースの生徒たちを受け入れています。補充された保健体育教員(新採用ではなく摂陵から異動)は、このガンバユースの担任になります。法人は、英語辞斗の常勤講師が辞退したので、代わりに保健体育教員を補充したと主張していますが、ガンバ大阪との提携が決まったのは昨年末のこと。その時点で、保健体育教員の配置がガンバ大阪との間で約束されていたことは間違いなく、法人の説明では辻褄が合いません。

このように、辻褄の合わない場当たりの回答により、法人は自ら馬脚をあらわしています。専任を夢見る講師たちを美味い餌文句で雇用して、数年で雇止め解雇にするのが早稲田大阪学園のやり方です。前回の反省すらない法人の居直った態度を組合は徹底追及していきます。

大橋裕子(執行委員長)

### 全学労組 文科省交渉



去る4月21日衆議院第一議員会館にて、全国学校労働者組合連絡会議(全学労組)による文科省交渉が開催されました。毎年全学労組は、年2回の文科省交

## 教員の長時間労働 解消する気はあるのか!?

渉を行っています。交渉事項は計26項目。その内、「公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法(給特法)を廃止し、全面

的に労基法を適用すること、宿泊をとまなう学校行事にかかわる勤務について法的な取扱いを明らかにすることについて協議しました。

文科省の回答担当者は6人。参加者からは、学校現場の時間外労働の実態や、宿泊行事の際、睡眠も十分取れず、全ての時間が拘束されるにもかかわらず、別日に代休の取得や、勤務時間の短縮が出来ない状況に

ついて切実な訴えがありました。しかし文科省担当者は、実態にそぐわない法律の話の繰り返し、現場の状況に目を向け積極的解決を図ろうとする姿勢は相変わらず皆無でした。

大阪からは、この間の松野博一文科相による教育勅語の肯定的活用発言に関して、発言撤回を強く求めました。

高田晴美(副執行委員長)

## 人らしく暮らせるワークルールを

第29回定期大会  
5月27日(土)14時～ エルおおさか708

# 岸和田支援不当解雇 第2回団交

# つくられたパワハラ もみ消されたパワハラ

4月28日、岸和田支援学校を不当解雇された3名の非常勤看護師に関する第2回団交が行われました（第1回団交については第604号に掲載）。

3名の組合員たちは、「学校の方針に反対した」と校長から決めつけられて雇止めを宣告され、同僚看護師へのパワハラ加害の嫌疑、それを理由としての管理職たちからのパワハラ被害という非常に困難な状況に追い込まれていました。これら不可解な一連の動きについて支援教育課は、残る同僚看護師2名のパワハラ被害の訴えを忖度した管理職からの聞き取り内容だけを鵜呑みにし、組合員らの訴えには何ら耳を貸していなかった経過が明らかになりました。例えば、組合員らが元の居場所である看護室に入室したいと要望した時、教頭は「そこ

で物がなくなったり、壊れたりしたらあなたたちが疑われる」と発言し組合員らを泥棒扱いしました。この件について、支援教育課は「看護室への入室は同席させて欲しいとお願いしたのみ」であったと回答するなど、管理職に都合の良い解釈を示しました。

その他、多くの管理職への聞き取り結果でも、組合員らをパワハラ加害者であると決めつけ、組合員らが管理職によるパワハラ被害を府教委相談窓口に訴えているにも関わらず、調査に動いた形跡もなくやむやな形で収束を図っています。そのため支援教育課の説明は時系列も前後し、組合員らからの聞き取り調査は無視され、組合員らに非があるとした校長の意見を補完しようとする矛盾に満ちたものでした。

対応しない窓口は、被害者にとって迷惑なだけ

そもそも、府が定めるパワハラ防止指針とは異なる対応で、支援教育課がすべてを取り仕切っていることに多に問題があります。組合は府教委のパワハラ相談対応にずっと疑義を抱いてきましたが、残念ながら彼らには問題解決能力がまったくないどころか、さらなるパワハラを容認する

ことしかできないことが明らかになりました。

紙面の都合上、団交での矛盾に満ちた回答の数々を明かすことはできませんが、組合は、組合員らの不当解雇を府労働委員会に申し立てるなど、あらゆる方策で府教委と暴走した管理職を絶対に許しません。

酒井さとえ(書記長)

## 当面の日程

- 5月3日(水)13時 扇町公園 憲法こわすな! 5.3おおさか総がり集会
- 5月24日(水)10時 大阪地裁809 大理生労組スラップ訴訟
- 5月25日(木)11時 大阪地裁202 郵政ユニオン労契法20条裁判
- 5月27日(土)14時 エルおおさか708 教育合同第29回定期大会
- 5月29日(月)10時 大阪地裁202 郵政ユニオン労契法20条裁判



みんなでつくる定期大会に協力を!

## 文化おちこち (178) ブータンだより その2

民族衣装のゴ、キラが制服や公務員の正装となっている。

だから、ゴやキラを着て、おちこち、そこ、を許可する学校も始め、以前と比べてかなり進歩した。しかし、体育は土曜日にし、その他の日は指し、キラを着るべしといった指示が、首都のティンブクトゥのように時間割を組むつもりなのか、体育教師は土曜日だけ働くのか? そんなことができるはずもないことは自明だが、馬鹿げた指示に、多くの教師が怒っている。

ブータンは若く、変化が激しい。でも、たいていは、上意下達で決まってしまう。少数民族を追放した過去の反省か、5代目の王も現政府も、人権を尊重し、児童労働もなくなった。以前は、多数の児童が、学校に行かず、メイドとして働いていた。

3議席から与党になった現政府は、学校に行くことを奨励し、奨学金を出している。政府も変わり、教育大の学生も、全員が教師になれる時代が終わったため、真剣になった。

ホセ



着るべきものを着て、おちこち、そこ、を許可する学校も始め、以前と比べてかなり進歩した。しかし、体育は土曜日にし、その他の日は指し、キラを着るべしといった指示が、首都のティンブクトゥのように時間割を組むつもりなのか、体育教師は土曜日だけ働くのか? そんなことができるはずもないことは自明だが、馬鹿げた指示に、多くの教師が怒っている。

ブータンは若く、変化が激しい。でも、たいていは、上意下達で決まってしまう。少数民族を追放した過去の反省か、5代目の王も現政府も、人権を尊重し、児童労働もなくなった。以前は、多数の児童が、学校に行かず、メイドとして働いていた。

3議席から与党になった現政府は、学校に行くことを奨励し、奨学金を出している。政府も変わり、教育大の学生も、全員が教師になれる時代が終わったため、真剣になった。

ホセ



# 第29回定期大会開催 みんなでつくる定期大会




5月27日(土)14時から、エルおおさか708号室において、第29回定期大会が開催されます。

今年は、主に「英語での交流」「組織拡大(教育合同の未来)」「パワハラ問題」「教育の現状(君が代・森友

学園問題・道徳の教科化など)」の4つのテーマでの分科会を企画しています。活発な議論をもとに、次の一年間のたたかいつながりましょう。

大会開始前の13時半からはプレ企画として、組合員有志による歌と演奏があります。また、例年どおり、大会終了後には交流会も予定されています。これらが、普段は話す機会のない組合員どうしの意見交換、交流の場になれば、と思います。是非、ご参加ください。

**\*Important\***  
Annual EWA General Meeting,  
May 27th - 2:00PM~  
at El Osaka, room 708

 米寿を迎えた中之島メーデー 奇しくも「米」はアメリカをも意味する「反基地」「反原発」「反戦争法」「反新

自由主義...ここ数年、メーデーのスローガンはアメリカと日本政府の「共謀罪」へのカウンターだ 米寿を祝ってはいられない、今年のメーデーは「米呪」だ!